

ダンボールコンポストを使って生ごみ減量！野菜作りを楽しみませんか？ ～ダンボールコンポストを活用している市民を紹介します～

VOL.2

問い合わせ 環境課 ごみ減量推進係 (☎内線 362)

微生物の力で生ごみを分解し、家庭から出るごみの量を減らす環境に優しい「ダンボールコンポスト」。ごみ袋も節約できて経済的。さらに、生ごみの分解後には堆肥として活用できるというメリットもあります。親子で楽しんで利用している森ん子共同保育園の取り組みを紹介します。

園児にとって生ごみはダンボールコンポストのえさ

森ん子共同保育園では、園児の家庭から出た生ごみを保育園に置いたコンポストに投入し堆肥化、保育園内の野菜作りに活用しています。

毎日、2人の当番が家庭から持ってきた生ごみをコンポストに入れます。子どもたちは生ごみの取り扱いに慣れていて、生ごみが“汚い”という感覚はありません。投入した生ごみが少しずつ堆肥化されている様子を見て、生ごみは「ダンボールコンポストのえさ」と思っている園児もいるほど。エコへの取り組みが日々の生活に溶け込んでいます。

家庭でのダンボールコンポスト利用も普及しています。

園児たちのまなびの一環

園児たちは生ごみを分解する微生物を「びせくん」という愛称で呼んでいます。畑の土づくりを楽しみながら、生ごみが土の栄養になっていることも理解しています。



保育園入口に設置しているダンボールコンポスト



投入した生ごみをかき混ぜる

収穫した野菜で作る料理は格別。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で現在は料理ができませんが、普段は収穫した野菜で料理を作って食べます。野菜嫌いな園児でも、自分で収穫した野菜は「おいしい」と食べているそうです。



畑へ向かいます



草むしりをして畑をいつもきれいに

ダンボールコンポスト販売中

ダンボールコンポストを使ってみませんか？

基材（もみ殻くん炭にピートモスや竹粉末を混ぜたものなど）を入れたダンボール箱の中に、食べ残しや調理くずを入れてよくかき混ぜると、微生物の働きにより、生ごみが堆肥へと生まれ変わる、自然生態系に沿った環境にやさしい生ごみリサイクルです。

コンポストセット(基材、ダンボール、布カバー)の販売
販売場所：太宰府市役所売店、

NPO法人太宰府身体障害者協議会

価格：850円

ダンボールコンポストとは？

http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/kurashi/gomi/1/631_1/4058.html

